

中土佐町物資配送計画

(大北支援物資集積倉庫)



令和3年3月

中土佐町

中土佐町物資配送計画

目次

第 1 章 総則	3
第 1 節 計画の趣旨	3
1. 計画策定の目的	3
2. 計画の対象となる期間	3
3. 計画の範囲	4
4. 用語の定義	5
第 2 節 物資集積拠点の概要	6
1. 施設	6
2. 倉庫レイアウト	6
3. 倉庫の運営体制	6
4. 物資量の管理及び町災害対策本部への報告	7
5. 今後の検討事項	7
第 3 節 各避難所における物資の管理	7
第 2 章 対象施設	8
第 1 節 支援物資集積倉庫及び主要資機材倉庫、町内避難所位置図（出典：国土地理院）	8
1. 久礼地区	8
2. 笹場地区	8
3. 上ノ加江地区	9
4. 小矢井賀地区	9
5. 大矢井賀地区	10
6. 大野見北地区（萩中・下ル川）	10
7. 大野見北地区（寺野体育館周辺）	11
8. 大野見中央地区	11
9. 大野見南地区	12
第 2 節 大北支援物資集積倉庫概要	12
1. 大北支援物資集積倉庫周辺図	12
2. 大北支援物資集積倉庫 1 階部分平面図	13
3. 大北支援物資集積倉庫諸元	13

第 3 章 想定物資数量及び配送手段	14
第 1 節 備蓄物資及び流通備蓄物資	14
1. 備蓄物資	14
2. 流通備蓄物資	14
第 2 節 支援物資	14
1. プッシュ型支援物資	14
2. プル型支援物資	15
第 3 節 大北支援物資集積倉庫における物資配置.....	15
1. 大北支援物資集積倉庫での一時保管及び仕分けの対象となる物資の保管方法.....	15
2. 保管スペースの算定	15
3. 物資配送業務	15
4. 使用する帳簿類	16
5. その他の確認事項等	16
第 4 章 事前準備	17
第 1 節 荷役設備と資機材の調達	17
第 2 節 緊急通行車両の事前届出	18
第 3 節 避難所配送システムの事前設定	18
【資料編】	19
1) 備蓄物資保管状況（第 3 章第 1 節 1 関係）.....	20
2) 流通備蓄物資に係る協定の概要（第 3 章第 1 節 2 関係）.....	23
3) 組織体系及び業務手順	23
4) 備蓄倉庫及び避難所への配送系統	27

第 1 章 総 則

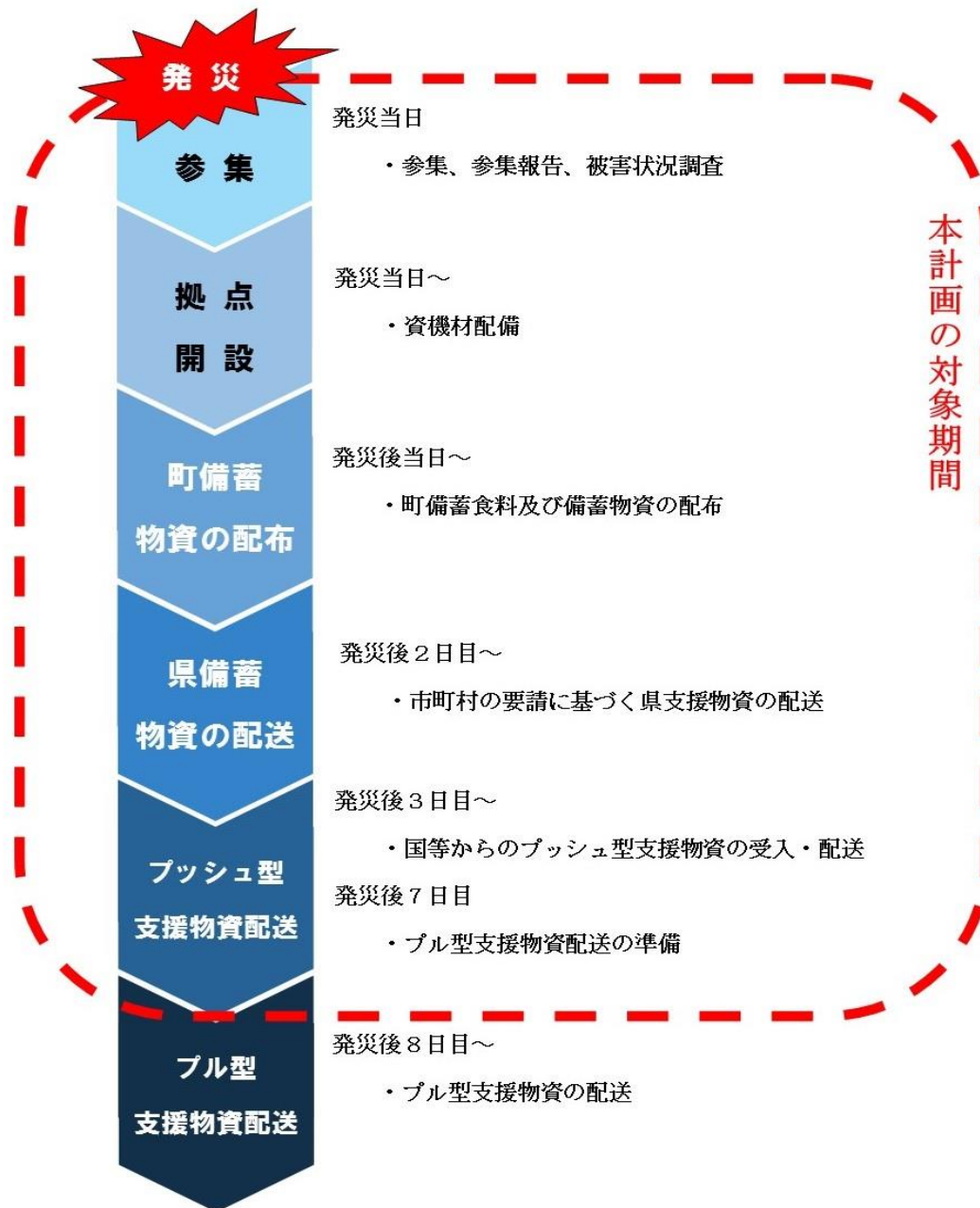
第 1 節 計画の趣旨

1. 計画策定の目的

本計画は、南海トラフ地震をはじめとする大規模災害が発生した際、高知県（以下、「県」とする）や国等からの支援物資を円滑に受け入れるとともに、各避難所へ速やかに配送するための体制や手順を示すものである。

2. 計画の対象となる期間

本計画の対象期間は、発災後 7 日までとする。

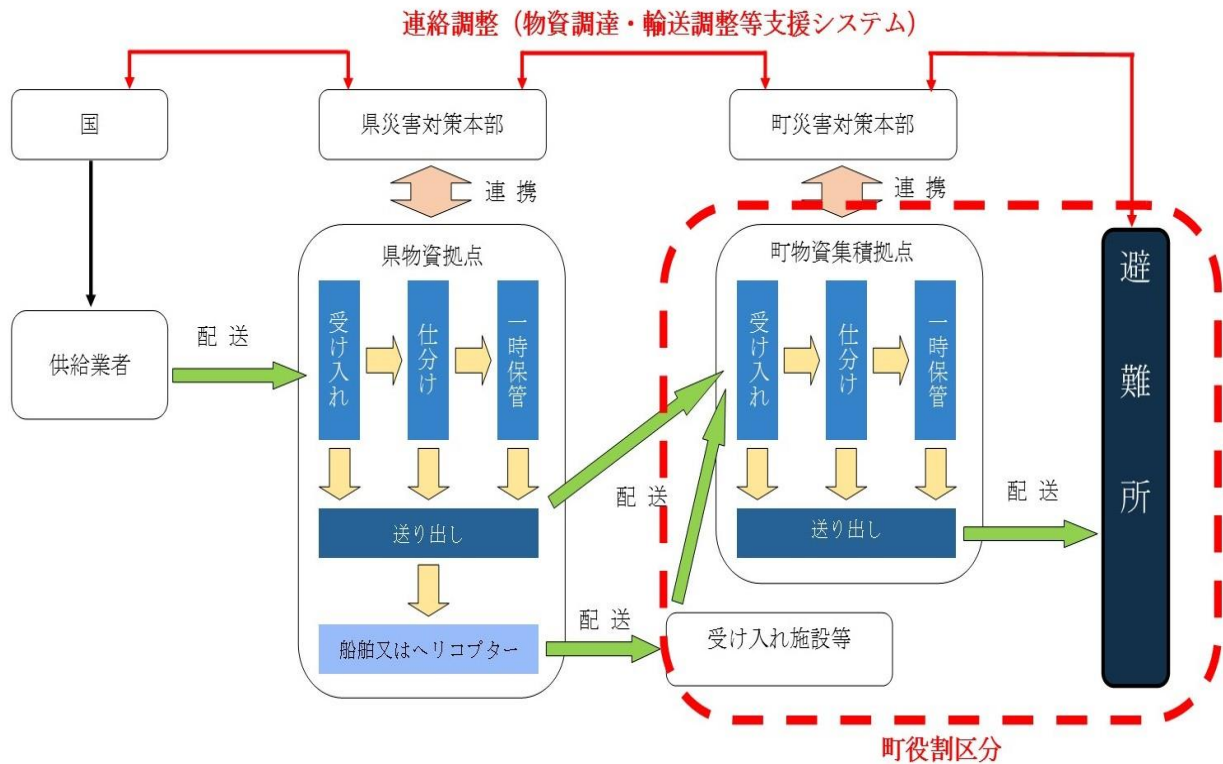


3. 計画の範囲

本計画は、物資配送における中土佐町の役割区分を対象に作成している。

中土佐町の役割区分は、物資供給の県トラックの受け入れ、仕分け、一時保管及び避難所までの配送を対象とする。ただし、陸路による供給路が寸断されている場合は、海路及び空路における物資受け入れ以降を役割区分とする。

なお、配送後の避難所での物資管理は、別途、各避難所の「避難所運営マニュアル」に定めるものとする。



4. 用語の定義

本計画中の用語は、以下のとおり定義する。

(1) 支援物資配送（業務）

物資の受け入れ、仕分け、保管、配送の各工程の総称。

(2) 公的備蓄

町や県が、事前に防災倉庫や避難所等に備蓄している食料及び資機材。

(3) 流通備蓄

町や県が、協定等に基づき民間の小売店舗等から調達する食料及び資機材。

(4) 物資集積拠点

発災後に被災者への支援物資を届けるために、支援物資の受け入れ、仕分け、保管を行うことを目的とした施設。

(5) プッシュ型支援

国が、被災者や市町村等からの具体的な要請を待たずに、必要と見込まれる物資を調達し、配送する方法。

(6) プル型支援

国が、「物資調達・輸送調整等支援システム」等を通じ、被災者や市町村等から具体的な要請のあった物資を調達し、配送する方法。

(7) 物流専門家

県又は町の災害対策本部への助言や、物資集積拠点での作業指揮を行える者の総称。

(8) 物流事業者

物流事業を実施している民間の事業者及びトラック協会などの業界団体の総称。

(9) 高知県総合防災拠点

高知県の「広域拠点」及び「地域拠点」の総称。

(10) 広域拠点

高知県総合防災拠点のうち「南海トラフ地震における具体的な応急対策活動に関する計画」における、国からのプッシュ型支援の受け入れ拠点となる、室戸広域公園、高知県立青少年センター、春野総合運動公園、宿毛市総合運動公園の4施設。

(11) 地域拠点

高知県総合防災拠点のうち、広域拠点以外の、安芸市総合運動公園、四万十緑林公園、土佐清水総合公園の3施設。当町に対しては、県からの支援物資は四万十緑林公園から配送され、国からの支援物資は広域拠点で受け入れた後に、春野総合運動公園から配送される。

第2節 物資集積拠点の概要

当町の物資集積拠点は、地域防災計画に定める「大北支援物資集積倉庫」とする。

1. 施設

(1) 所在地 : 中土佐町久礼 7289-2

(2) 名称 : 大北支援物資集積倉庫

(3) 所有者 : 中土佐町

(4) 諸元 : 建築面積 248.00 m² 延べ床面積 360.00 m²

1階床面積 240.00 m² (事務所部分等を含む) 2階床面積 120.00 m²

(5) 備考 : 平時において、2階部分を備蓄倉庫として使用する以外、1階倉庫部については使用しないこととし、災害時の物資受入に機能のすべてを活用できるものとする。

2. 倉庫レイアウト

建物正面の2ヶ所の開口部をそれぞれ搬入口、搬出口として使用する。

プッシュ型支援物資量の想定に基づき物資保管面積を精査し、品目ごとに定めた場所に保管する。

3. 倉庫の運営体制

(1) 総括・記録係 : 2名

物資調達・輸送調整等支援システムの運用。

支援物資の受入量及び品目等の照合。

町災害対策本部からの配分決定に基づき、配送手配。

(2) 物資管理係 : 6名

支援物資配送トラックの受け入れ及び荷下ろし。
受入物資の仕分け、数量管理、避難所への配分仕分け。
各避難所に仕分けられた支援物資の、配送車への積み込み。

トラックからの荷下ろし及び積み込みについては、ハンドリフター等を利用する。
倉庫内の物資運搬については、台車等を採用する。

4. 物資量の管理及び町災害対策本部への報告

物資集積拠点での物資数量等の確認については、物資調達・輸送調整等支援システムを通じて行うものとし、町災害対策本部及び各避難所との情報共有及び配送等に関する連携を図る。

5. 今後の検討事項

- 計画の評価（本計画に基づく訓練の実施と計画の見直し）
- 物資集積拠点における業務の可視化
- 物資集積拠点からの配送手段及びルート確保
- 物資集積拠点の設備強化（ハンドリフターその他の資機材）
- 物資調達・輸送調整等支援システムの訓練による習熟

第3節 各避難所における物資の管理

各避難所における備蓄物資及び支援物資の管理については、避難所運営マニュアルに従うものとし、避難所管理者及び物資管理担当者により適切に行うものとする。

第 2 章 対象施設

第 1 節 支援物資集積倉庫及び主要資機材倉庫、町内避難所位置図 (出典：国土地理院)

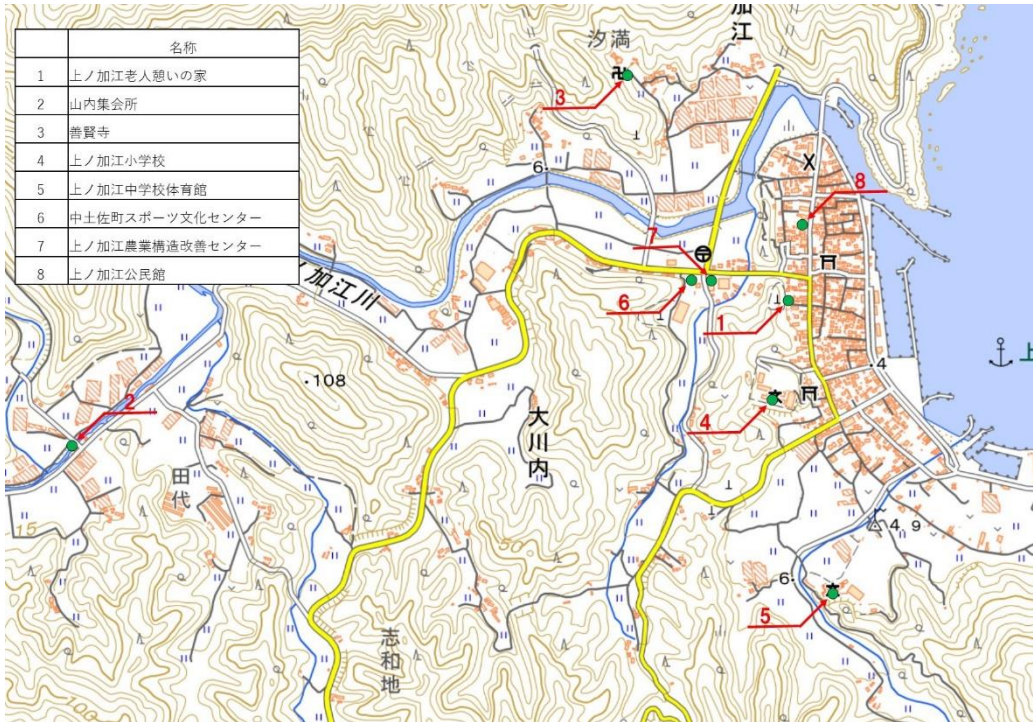
1. 久礼地区



2. 笹場地区



3. 上ノ加江地区



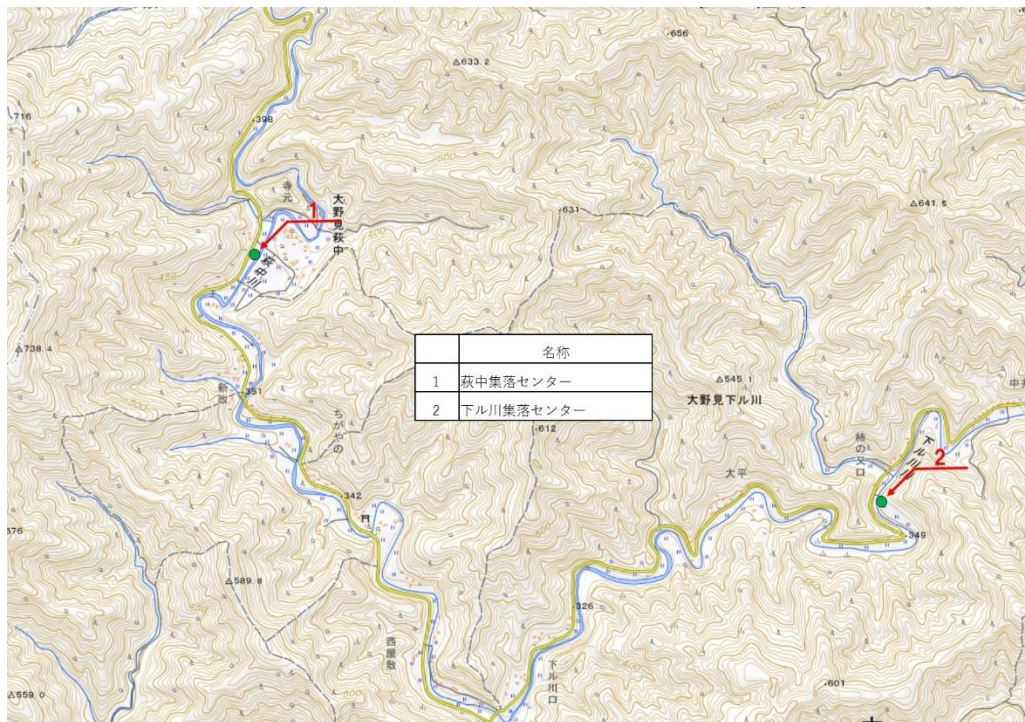
4. 小矢井賀地区



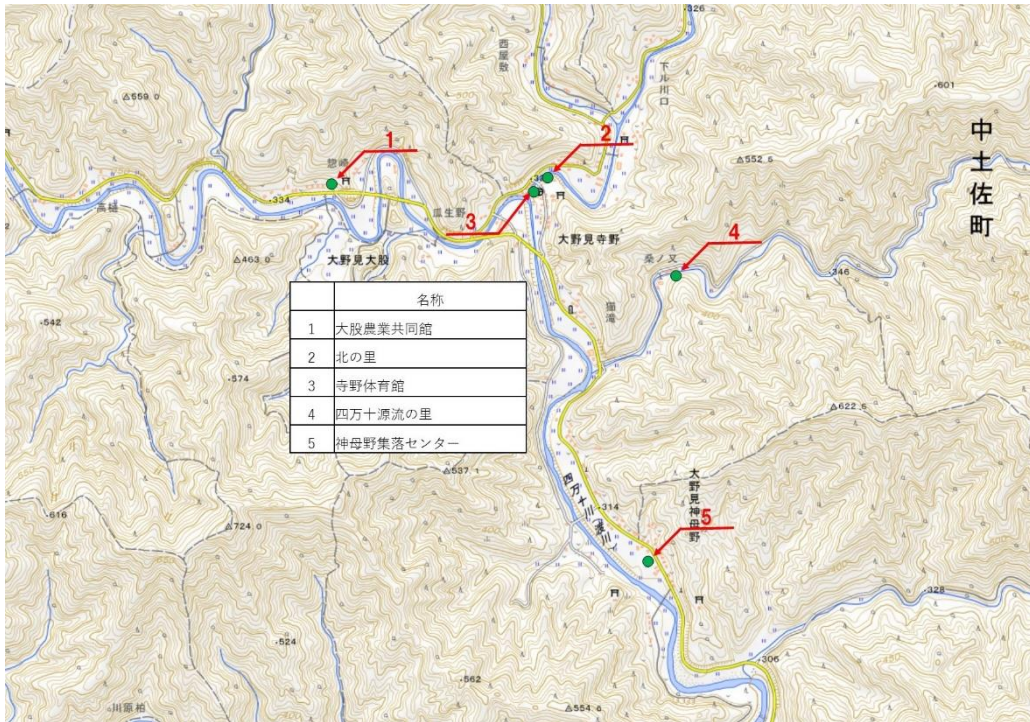
5. 大矢井賀地区



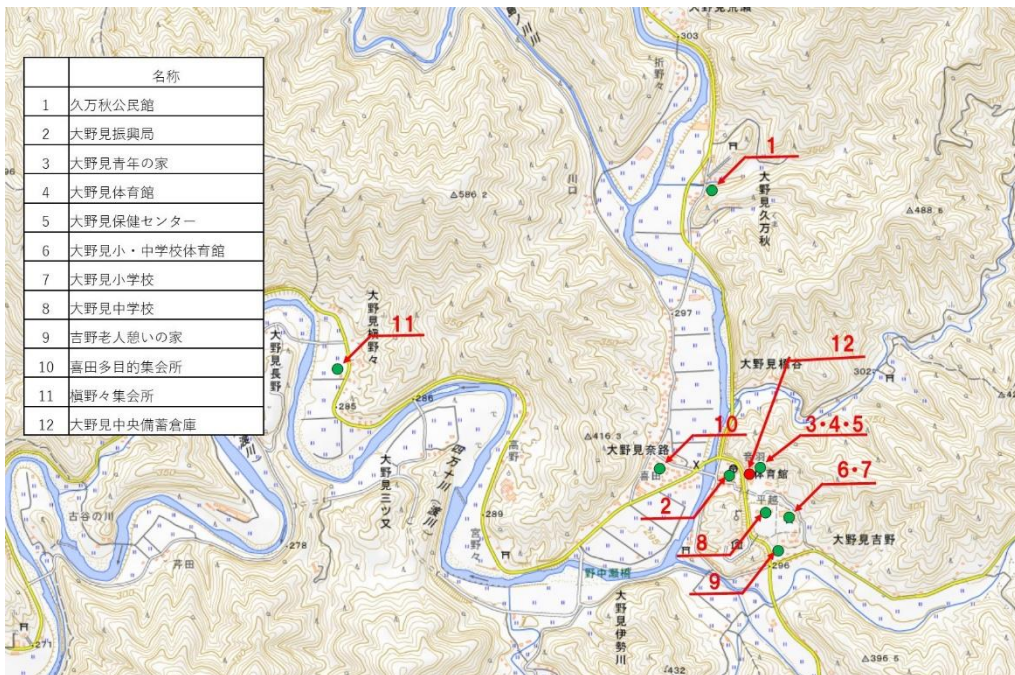
6. 大野見北地区 (萩中・下ル川)



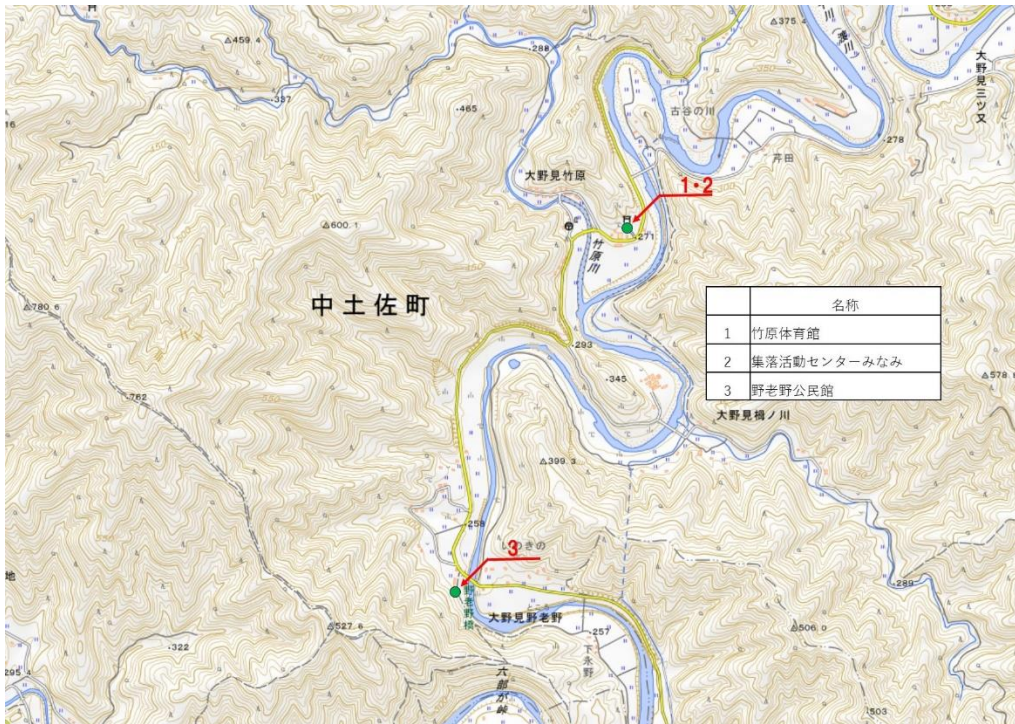
7. 大野見北地区（寺野体育館周辺）



8. 大野見中央地区

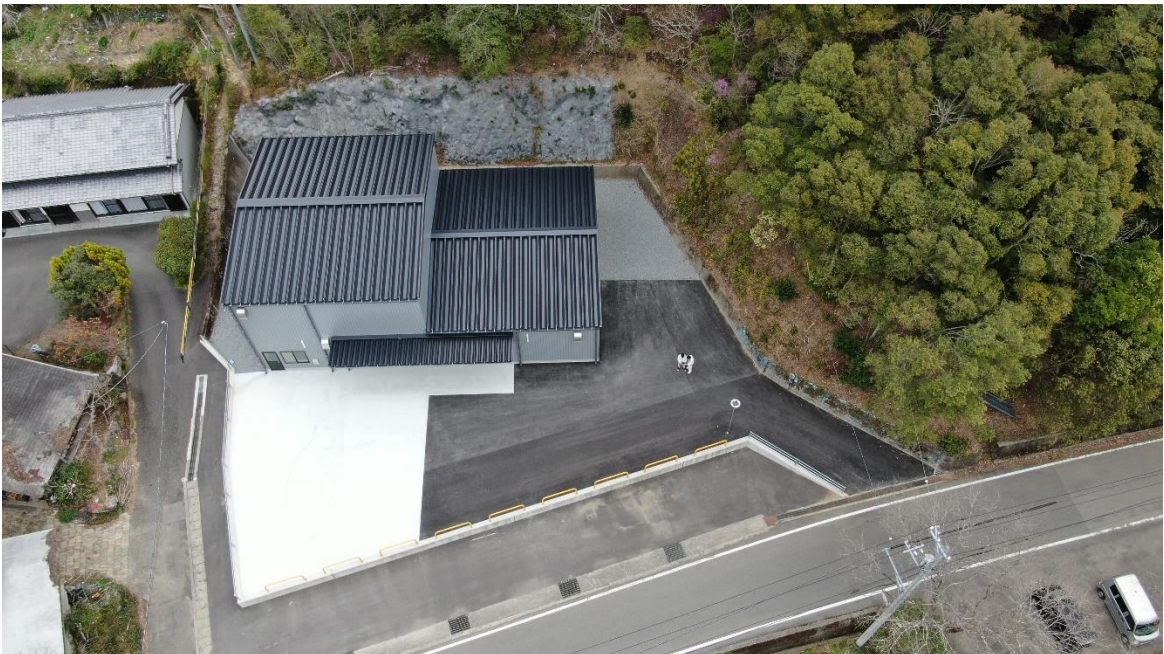


9. 大野見南地区

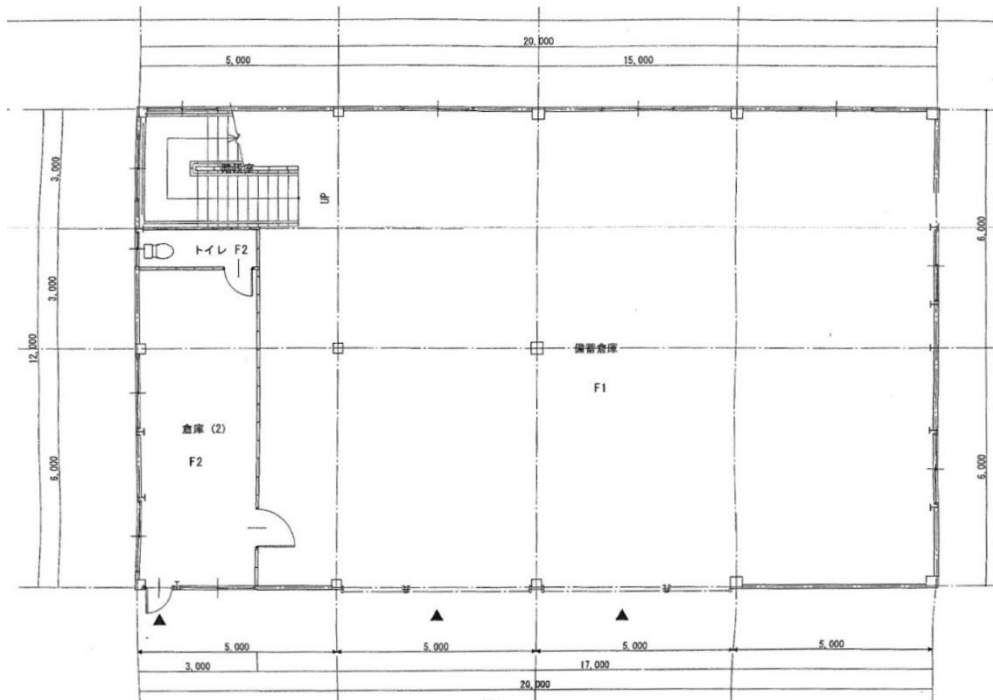


第2節 大北支援物資集積倉庫概要

1. 大北支援物資集積倉庫周辺図



2. 大北支援物資集積倉庫 1 階部分平面図



3. 大北支援物資集積倉庫諸元

敷地	敷地面積：947.77 m ² 指定建蔽率：660%	都市計画区域内 指定容積率：200%
接道	接道長さ：40.546m 敷地内擁壁：H=800mm 法 42 条 1 項道路	侵入路：5.220mm スロープ トラック駐車スペース整備
構造・階数	S 造 2 F	
建築面積	252 m ² 延床面積：361.20 m ²	
1 階部分	床面積：240.00 m ² 支援物資管理スペース及び倉庫、トイレ	
2 階部分	床面積：121.20 m ² 長期備蓄物資保管スペース（町備蓄品のうち毛布等消耗品以外）	

第 3 章 想定物資数量及び配送手段

第 1 節 備蓄物資及び流通備蓄物資

1. 備蓄物資

中土佐町では、城山資機材倉庫、上ノ加江小学校資機材倉庫、小矢井賀資機材倉庫、矢井賀資機材倉庫、大野見中央備蓄倉庫を地区の拠点倉庫として運用しつつ、各避難所及び避難場所等に整備した小型倉庫への分散備蓄を進めている。

全町民を在宅避難も含めた避難対象者とし、最低 3 日分の食料・飲料水等の備蓄を数値目標としている。各備蓄倉庫の備蓄物資は、自主防災組織への配布を主体として、避難所運営マニュアルに基づき配布する。

資料編 1 に、令和 3 年 3 月 1 日時点の備蓄品の保管状況を示す。

なお、備蓄物資の保管場所及び数量については常に変動するものであるため、備蓄に関する最新の情報は、危機管理室が管理する「備蓄物資管理台帳」を参照すること。

2. 流通備蓄物資

流通備蓄物資は、被災者に対して発災後できるだけ早期に食料・飲料水等を提供するものであり、協定締結企業等からの物資供給を受けて避難者に配布する。流通備蓄物資に係る協定の概要を資料編 2 に示す。

第 2 節 支援物資

1. プッシュ型支援物資

プッシュ型支援物資は、国から春野総合運動公園を經由して供給されるものであり、中土佐町に対しては、発災が 4 日目から 7 日目までの受入総量と 1 日あたりの最大受入量として、次の表に示す物資量が想定される。なお、1 日あたりの最大受入量は、食料については消費期限の制約から 1 日単位で配送されるため、発災後 4 日目から 7 日目の最大量とし、食料以外は受入総量の 50% とする。

	受入総量		1 日あたり最大受入量		備考
	数量	箱数	数量	箱数	
食料	69,516 食	1,392	17,439 食	349	50食/箱
毛布	7,936 枚	794	3,968 枚	397	10枚/箱
乳児用調製粉乳	19 kg	4	10 kg	2	5kg/箱
小児用おむつ	3,315 枚	20	1,658 枚	10	168枚/箱
大人用おむつ	772 枚	10	386 枚	5	80枚/箱
トイレ	91,001 回	456	45,501 回	228	200回/箱
トイレットペーパー	3,476 巻	290	1,738 巻	145	12巻/箱
生理用品	4,333 枚	32	2,167 枚	16	136枚/箱

出典：高知県物資配送計画 春野総合運動公園 物資配送マニュアル（平成 30 年 3 月）

2. プル型支援物資

発災初期のプッシュ型支援以降（発災後8日目以降）は、内閣府の提供する「物資調達・輸送調整等支援システム」を用いて、避難所ごとに必要とする物資の受け入れ及び配送を行うプル型支援へと移行する。

第3節 大北支援物資集積倉庫における物資配置

1. 大北支援物資集積倉庫での一時保管及び仕分けの対象となる物資の保管方法

プッシュ及びプル型による支援物資は、大北支援物資集積倉庫の1階に受け入れを行い、パレットまたは箱の状態で保管する。

なお、積み上げ段数は1.4m以下（仕分けスペースの視野を確保し、保管物資越しに会話が可能な高さ）となるように設定する。

2. 保管スペースの算定

高知県物資配送計画 春野総合運動公園 物資配送マニュアルに基づき、保管に必要なスペースを次に示す。

	受入総量			箱寸法		箱保管想定			パレット保管想定
	数量	箱数	パレット数	底辺 [cm]	高さ [cm]	段数	床面 個数	必要面積 [㎡]	必要面積 [㎡]
食料	69,516 食	1,392	8	42 × 30	22	6	232	29.24	9.68
毛布	7,936 枚	794	66	55 × 75	30	4	199	82.09	79.86
乳児用調製粉乳	19 kg	4		29 × 56	19	7	1	0.17	1.21
小児用おむつ	3,315 枚	20		41 × 27	40	3	7	0.78	1.21
大人用おむつ	772 枚	10		46 × 37	39	3	4	0.69	1.21
トイレ	91,001 回	456	38	36 × 57	46	3	152	31.20	45.98
トイレトーパー	3,476 巻	290	2	84 × 42	35	4	73	25.76	2.42
生理用品	4,333 枚	32		48 × 27	34	4	8	1.04	1.21
合 計								170.97	142.78

※ パレットは標準規格（T11型）のサイズを1区画（□110cm×14.4cm）とする。

上記から、受入総量を一時的に保管することのできる床面積が確保できており、同時に物資の搬出も行われていくことから、町外からの支援物資の受け入れ施設として十分な機能が果たせると考える。

3. 物資配送業務

(1) 基本的な考え方

大北支援物資集積倉庫における物資配送業務は、下記の条件を基本とする。

- ・トラックは、公用車に加え、事業者の応援車両及び避難者からの応援車両を想定する。
- ・大北支援物資集積倉庫の物資担当職員は、物資の受け入れから搬出までの対応を行うも

のとし、必要に応じて避難者等の応援により仕分け作業を実施する。

- ・避難所での受け入れ及び配給については、避難所運営マニュアルに定める。

(2) 業務実施時間

業務実施時間は次に定める。

- ・支援物資の受け入れ：午前8時から午後8時までの間
- ・仕分け時間：午前8時から午後8時までの間を基本とし、必要に応じて延長
- ・物資配送（搬出）：午前8時から午後8時までの間

(3) 組織体系および業務手順

県からの支援物資は、トラック配送またはヘリ配送により供給される。この場合の業務の流れ及び概要を資料編3に示す。

4. 使用する帳簿類

備蓄物資配送やプッシュ・プル型の各支援物資配送で使用する帳票類をいかに示す。なお、様式は別途定めるが、緊急時においては同等の内容を補完する資料等により対応することも可能とする。

帳票類	内容	担当	備考
ニーズ調査票	避難者の物資ニーズを取りまとめる帳票	総括・記録	
要請／発注表	ニーズ調査票の物資内容を取りまとめ、町の必要物資を整理し、県等の外部へ要請するために使用する帳票。	総括・記録	
出荷連絡票 (県)	県備蓄物資配送及びプッシュ型支援物資配送において支援物資の品目や数量を記載した帳票。	受け入れ・仕分け 搬出	県配送トラック運転手等から受け取る
出荷連絡票 (避難所等)	避難所等への町備蓄物資の配送、プッシュ型支援物資の仕分け、配送に利用する帳票。	受け入れ・仕分け 搬出	
出入庫管理票	大北支援物資集積倉庫への支援物資の入庫及び出庫を管理するもの。	総括・記録	
在庫一覧表	出入庫管理票を集計して、大北支援物資集積倉庫の保管物資を管理するもの。	総括・記録	

5. その他の確認事項等

大北支援物資集積倉庫の2階備蓄スペースについては、町で備蓄した毛布、マット、簡易ベッド

等の消耗品以外の資機材を保管するものとする。

第 4 章 事前準備

第 1 節 荷役設備と資機材の調達

大北支援物資集積倉庫における業務の円滑な実施のために必要となる資機材について、下記に定める。購入が難しく、支援が必要な資機材については、関係者等の協議、調整及び協定の締結等を推進していく。

項目	数量	調達方法	進捗状況	備考
衛星携帯電話	1 台	購入		災害対策本部との通信
簡易トランシーバー	4 台	購入		施設内利用
中土佐町防災情報伝達システム 個別受信機	1 台	配備	配備予定	
ノートパソコン	1 台	購入		
プリンター	1 台	購入		
モバイルバッテリー	2 台	購入		予備を含む
延長コード	2 本	購入		充電用
会議用机	6 台	購入		1800×450
軽量椅子	1 8脚	購入		
軽量椅子用台車	1 台	購入		
ハンドリフト	2 台	購入		
台車	4 台	購入		
パレット	2 0 枚	購入		
大容量蓄電池	1 台	購入		
投光器	1 台	購入		
送風機	2 台	購入		
ストーブ	2 台	購入		
コードリール	4 台	購入		
軍手	5 袋	購入		2 0 0 双
ブルーシート (3, 600×5, 400)	1 0 枚	購入		

ワンタッチテント	2台	購入		
----------	----	----	--	--

第2節 緊急通行車両の事前届出

「緊急通行車両の事前届出制度」は、災害発生時における緊急通行車両及び規制除外車両の確認事務の省力化・効率化を図るために、災害対策活動に使用される車両について事前に届出をする制度である。

緊急通行車両として交通規制区間に侵入する場合は「標章」の交付を受ける必要があり、申請者からの「緊急通行車両申請」と高知県警察による「車両確認」を受けた後に「標章」が交付される。

事前届出制度は、「緊急通行車両申請」と「車両確認」を事前に済ませておくものであり、災害発生後の「標章」交付までの時間の短縮を図ることができる。

中土佐町においては、総務課財産管理係により管理される全公用車において事前届出が完了しており、今後の車両更新等についても、同様の体制の維持に努める。

第3節 避難所配送システムの事前設定

県等からの支援物資は大北支援物資集積倉庫にてその総量の受け入れを実施（上ノ加江・矢井賀地区において長期孤立が発生し、航空機等による物資の直接移送が行われる場合を除く）するとともに、各避難所、地区防災倉庫への配送については、避難所への距離等を勘案し、複数の配送システムを事前設定することで、無駄の無い配送を実施するよう努めるものとする。

大北支援物資集積倉庫からの配送システムについては、資料編4に示す。

【資料編】

1) 備蓄物資保管状況 (第3章第1節1関係)

< 中土佐町・災害用備蓄品一覧 >

【食料品】

最終確認日

令和3年3月4日

項番	保管場所		合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
				庁舎	消防	久礼保	城山	久礼小	久礼中	純平	八千代	聖徳体育館	上小	小矢井賀	矢井賀	中央	寺野	竹原
1	アルファ米	わかめご飯	5年	5,900			1,450		1,350		400		1,200			1,500		
2		五目御飯	5年	3,140			1,350		1,390		400							
3		田舎ごはん	5年	3,390			1,590		1,400		400							
4		ドライカレー	5年	3,080			1,490		1,190		400							
5		チキンライス	5年	5,827			1,560		1,250		350		1,167			1,500		
6		エビピラフ	5年	4,061									2,561			1,500		
7		赤飯	5年	4,100									2,600			1,500		
8		白がゆ	5年	1,200									1,200					
9		梅がゆ	5年	1,200									1,200					
10	ライスるん	白米+ホタテ	7年	6,000				1,600		500		400		1,000	1,000	1,100	200	200
11		五目がゆ	7年	5,998				1,600		500		400		1,000	998	1,100	200	200
12		野菜&きのこ	7年	6,500				1,600		500		400		1,000	1,000	1,600	200	200
13	HOZON	あさり十穀	7年	1,621						200						1,421		
14		海鮮カレー	7年	1,015						100						615	150	150
15		和風ちりめん	7年	1,521						100				250	250	921		
16		海の幸	7年	1,018						100						618	150	150
17		和風鯛	7年	498										250	248			
18		野菜ごはん	7年	500										250	250			
19		洋風トマト	7年	500										250	250			
20	ひだまりバン	プレーン	5年	720										360	360			
21		メープル	5年	720										360	360			
22		チョコ	5年	720										360	360			
23	その場で パスタ	トマト	5年	248										248				
24		コーンクリーム	5年	248										248				
25	25年保存 シチュー	野菜	25年	102			48							30	24			
26		チキン	25年	102			48							30	24			
27	水	1.5L	5年	300		12				144	144							
28		500ml	12年	14,235	2,400		2,115	960		480	480	480	600	2,400	360	3,240	360	360
29	保存食	醤油せんべい	5年	59										29	30			
30		ラスク	5年	40			40											
31		洋梨ゼリー	5.5年	300			300											
32		グレープゼリー	5.5年	298			298											
33	缶詰	すき焼き	3年	378											378			
34		シイラ煮	3年	426											426			
35		あまから煮	3年	474											474			
36		ぜんざい	3年	330											330			
37		カツオとキノコ	3年	330											330			
38	副食	さば味噌煮	5年	344			144							100	100			
39		肉じゃが	5年	344			144							100	100			
40		ハンバーグ煮込み	5年	344			144							100	100			
41		筑前煮	5年	344			144							100	100			
42		きんぴらごぼう	5年	344			144							100	100			
43		ソフト金時	5年	144			144											
44		イワシの煮つけ	5年	200										100	100			
45		たまごスープ	5年	500			200							150	150			
46		ほうれん草のみそ汁	5年	500			200							150	150			
47	幼児用	はぐくみ[箱]	1.5年	50		50												
48		ミルフィー[缶]	1.5年	2		2												

項番	保管場所		合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
	品目・保存期間			庁舎	消防	久礼保	城山	久礼小	久礼中	純平	八千代	徳場体育館	上小	小矢井賀	矢井賀	中央	寺野	竹原	大北
1	テント 個室	大型テント	38			4	12		3			10			2	7			
2		個室型テント	71					3	3						3	52	4	6	
3		タープ	4													4			
4		加重プレート	12														12		
5		間仕切りテント	730				730												
6		段ボール個室	3						3										
7	寝具	毛布	4,419		40	50	453	720	248	340	480	100	385	250	560	435	120	110	128
8		床マット	1,706						40	340	330	21	120	76	300	140	179	160	
9		エアマット	102							25				77					
10		ベッド	637	4		20	33	30	19			5	10	20	20	432	20	24	
11		アルミシート	337				97			240									
12	日用品	使い捨て哺乳瓶	0																
13		歯ブラシ	1,600				1,600												
14		老眼鏡	95				95												
15		ラップフィルム	530				260						180		90				
16		防災かまど	5												2		1	2	
17		寸胴鍋	8														4	4	
18		カセットコンロ	8				2								6				
19	消毒液	5リットル	80				80												
20		500ml	60				60												
21		ハイター	130				130												
22		スプレーボトル	80				80												
23	感染対策	マスク	69,400				69,400												
24		カップマスク	140						140										
25		フェイスシールド	1,320				1,320												
26		保護衣	1,200				1,200												
27	グローブ	ビニール手袋	0																
28		ゴム手袋	10,000				6,000		4,000										
29		軍手	0																
30	椅子	折り畳みベンチ	208				11	80	37			10	20			20	20	10	
31		パイプ・丸	51						25							26			
32	電気	発電機	8				1		1						1	3	1	1	
33		蓄電池	24	1			5	9				7		2					
34		ソーラーパネル	24	1			5	9				7		2					
35		投光器	10												2	8			
36		コードリール	4												1	3			
37		充電ケーブル	16				16												
38		乾電池	660				660												

< 中土佐町・災害用備蓄品一覧 >

【資機材】

最終確認日

令和3年3月6日

項番	保管場所		合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
	品目・保存期間			庁舎	消防	久礼保	城山	久礼小	久礼中	純平	八千代	笹場体育館	上小	小矢井賀	矢井賀	中央	寺野	竹原	大北
39	機材	ホワイトボード	6						4							2			
40		ブルーシート	10						3		2				5				
41		テーブル	13						6							7			
42		車椅子	2																2
43		リアカー	2																2
44		小型キャリア	2																2
45		大型台車	1																1
46		担架	18													14	2		2
47		救助用資機材セット	3																3
48		体温計	16				16												
49		テレビ	4													2	1		1
50		ラジオ	1												1				
51		扇風機	12						4									3	5
52		ストーブ	9														5		4
53		レスキューリクエスト	1													1			
54	水関係	給水タンク	1					1											
55		給水栓	2						2										
56		浄水器	2										1		1				
57		災害用水袋	1,000												1,000				
58		使い捨て哺乳瓶	1,199			199	1,000												
59	トイレ関係	仮設トイレ	9				1		2			6							
60		ラップボン	42				1	3	4	2	2	1	2	1	1	22	2	1	
61		ラップボン消耗品	68					2	6	2	4	1	2	2	2	44	2	1	
62		ドントコイ	8					3	3				2						
63		簡易トイレ (2P/袋)	5,740				1,400	82		400	400	100	2,100			1,258			
64		簡易台	65				55		1	4	4							1	
65		トイレレットペーパー	5,724			240	1,236	240	360	96	96	48	360	600	828	1,140	240	240	
66	衛生用品	大人用おむつ	3,762				520		1,432				130	840	360	480			
67		子ども用おむつ	15,728			3,872	2,312		4,104				1,680	280	280	3,200			
68		尿とりパッド	18						18										
69		ナプキン	19,920				2,580		60				1,290	1,800	430	13,760			
70		タオル	150							150									
71		ウエットタオル	1,023				995											28	
72		ペーパータオル	980				980												
73		救急箱	7						2				2		1	2			
74		おしりふき	16						16										
75		ウエットティッシュ	6,350				6,350												
76	医療救護所	イルリガードル	4						4										
77		衝立	2						2										
78		医療器具	1						1										
79		トリアージセット	4						4										
80		ゼッケン	27						1							26			
81		トリアージタグ	444													444			
82		トリアージシート	1													1			
83		ロールマット	10													10			

2) 流通備蓄物資に係る協定の概要 (第3章第1節2関係)

2-1 飲料・食料に関する協定

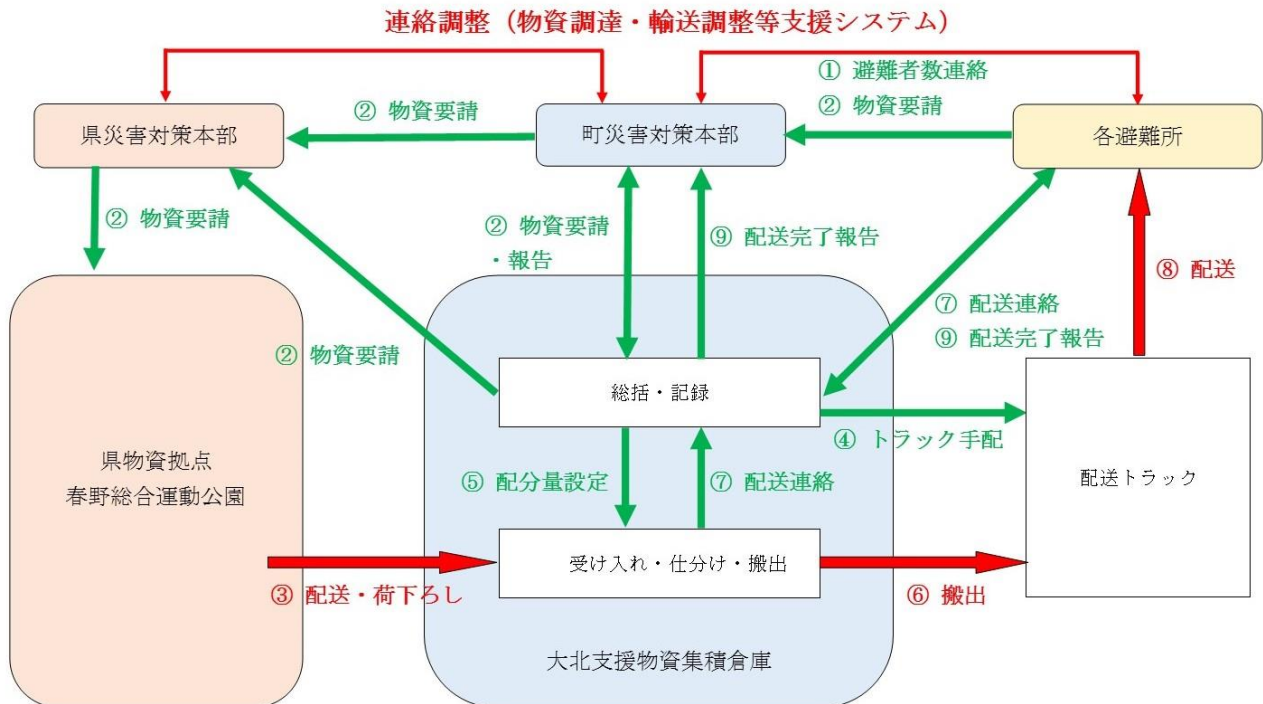
1	非常時における飲料供給に関する協定	非常時における自動販売機での飲料提供		3	飲料・食料
	ダイドードリンコ(株)他全2団体	H24.5.7	自動販売機設置期間		
2	災害時における飲料水の供給に関する協定	災害時における飲料水の確保		3	飲料・食料
	(株)ウエルネス四万十 代表取締役	H20.8.19	締結日から1年(自動延長)		
3	災害時における救援物資提供に関する協定	非常時における自動販売機での飲料提供		3	飲料・食料
	四国コカ・コーラボトリング株式会社 専務取締役営業本部長	H17.11.17	締結日から5年(自動延長)		

2-2 資材に関する協定

1	指定避難所への空気製水機の貸与に関する協定	空気製水機の設置		4	資材
	株式会社 アクアム	R2.4.1	R2.9.30(自動延長)		
2	災害時における応急対策用天幕等資機材の提供に関する協定	災害時の天幕等の優先提供		4	資材
	高知県テントシート工業組合・太陽工業(株)	H29.11.17	締結日から1年(自動延長)		
3	災害時における資機材の提供に関する協定	フォークリフト等の資機材の提供		4	資材
	農事組合法人大野見野の風 代表理事	H29.7.27	締結日から1年(自動延長)		
4	津波洪水対策用シェルターの貸与・管理に関する協定	津波避難シェルターの貸与及び管理		4	資材
	社会福祉法人かど福祉会 理事長	H29.3.14	期限設定なし(終了通知まで)		
5	災害時における応急生活物資の供給に関する協定	応急生活物資の優先供給及び運搬		4	資材
	(社)高知県エルビーガス協会須崎支部 支部長	H23.7.6	期限設定なし		
6	災害時における物資供給に関する協定書	災害時の物資の供給		4	資材
	NPO法人 コメリ災害対策センター 理事長	H20.7.24	期限設定なし(終了通知まで)		

3) 組織体系及び業務手順

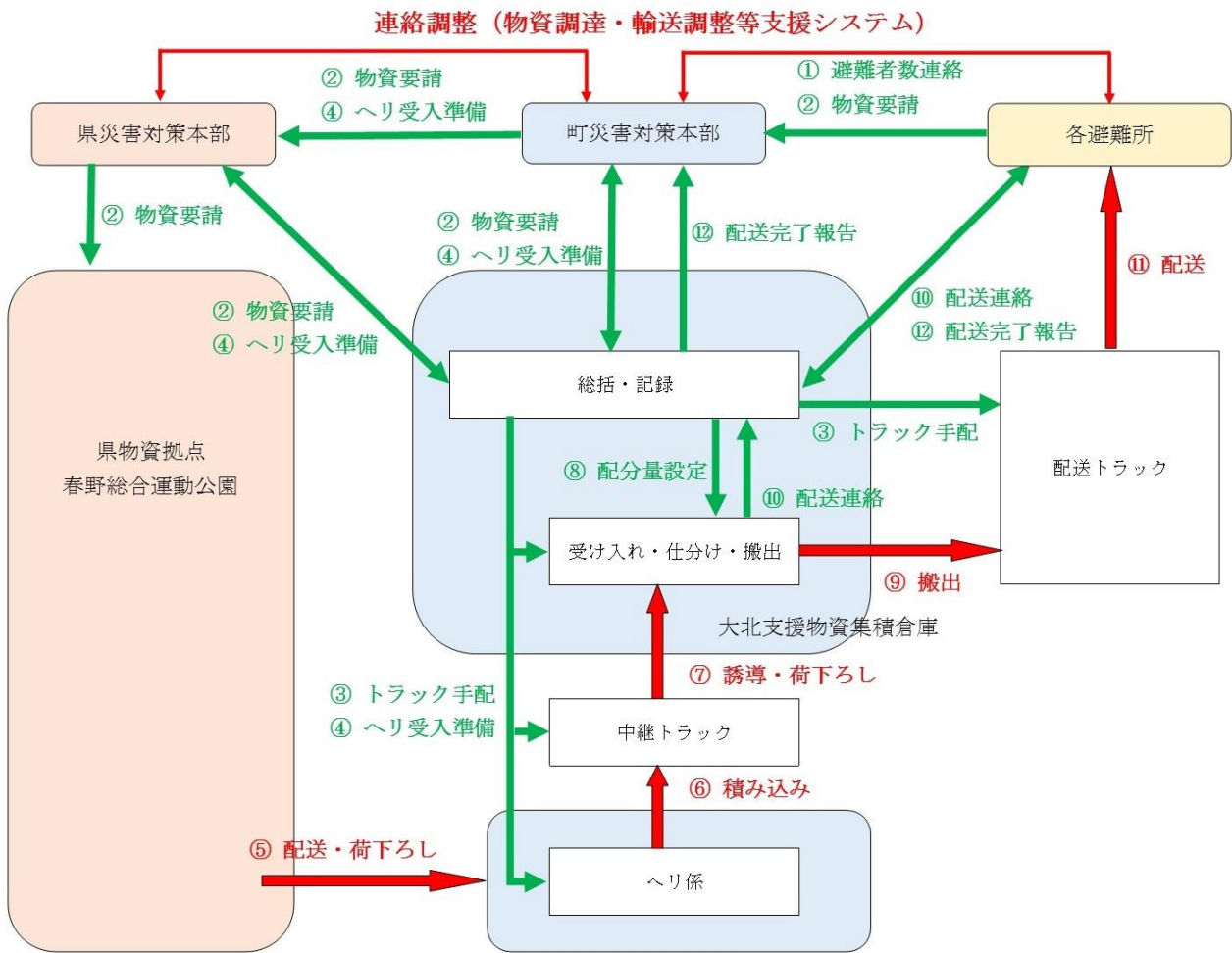
3-1 県からトラック配送で物資が供給される場合



項目	業務項目	業務概要
1	避難者数連絡	<p><町災害対策本部></p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難者数と不足している物資の品目・数量の連絡を受ける。 ・各避難所から得られた情報を整理し、必要物資量を算定する。
2	物資要請	<p><大北支援物資集積倉庫 総括・記録></p> <ul style="list-style-type: none"> ・町災害対策本部から必要物資の品目と数量の要請を受ける。 ・在庫を確認し、町備蓄物資による供給が可能か判断する。 ・町災害対策本部に、物資の在庫状況等を報告する。
3	配送・荷下ろし (県トラック)	<p><大北支援物資集積倉庫 受け入れ・仕分け・搬出></p> <ul style="list-style-type: none"> ・県トラックが到着したら、物資拠点の搬入口に誘導する。 ・物資の荷下ろし後、搬入・仕分け作業を行う。
4	トラック手配	<p><大北支援物資集積倉庫 総括・記録></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各避難所への配分量から、必要トラック台数を算定する。 ・配送業者等に連絡し、トラックを手配する。
5	配分量設定	<p><大北支援物資集積倉庫 総括・記録></p> <ul style="list-style-type: none"> ・県から配送された物資を整理し、各避難所への配分を決定する。 ・各避難所への配分量を、搬出担当及び各避難所に連絡する。
6	搬出	<p><大北支援物資集積倉庫 受け入れ・仕分け・搬出></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各避難所の配分量に応じた物資の積み込みを行う。 ・トラック運転手に配送先と品目を伝える。
7	配送連絡	<p><大北支援物資集積倉庫 受け入れ・仕分け・搬出></p> <ul style="list-style-type: none"> ・出荷連絡票（控え）を総括担当に渡す。 <p><大北支援物資集積倉庫 総括・記録></p> <ul style="list-style-type: none"> ・出入庫管理票に、出庫した物資の品目と数量を記録する。
8	配送	<p><トラック運転手></p> <ul style="list-style-type: none"> ・物資を避難所に配送する。
9	配送完了報告	<p><大北支援物資集積倉庫 総括・記録></p> <ul style="list-style-type: none"> ・配送完了報告を、トラック運転手または、配送先の避難所から受ける。 ・町災害対策本部に、配送を完了した品目と数量を報告する。

※ プッシュ型支援の場合は、項目3以降を実施する。

3-2 県からヘリ配送で物資が供給される場合

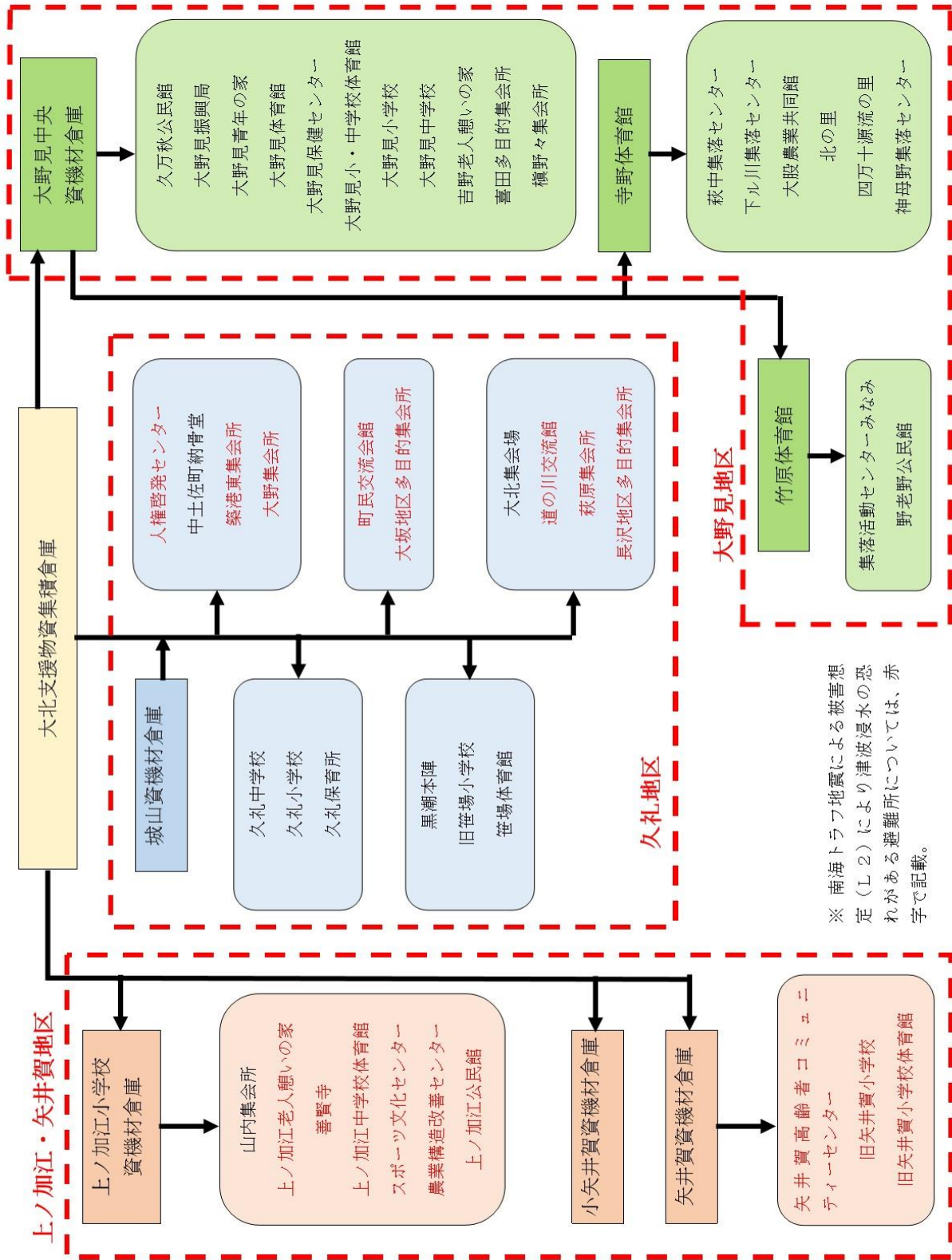


項目	業務項目	業務概要
1	避難者数連絡	<p><町災害対策本部></p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難者数と不足している物資の品目・数量の連絡を受ける。 ・各避難所から得られた情報を整理し、必要物資量を算定する。
2	物資要請	<p><大北支援物資集積倉庫 総括・記録></p> <ul style="list-style-type: none"> ・町災害対策本部から必要物資の品目と数量の要請を受ける。 ・在庫を確認し、町備蓄物資による供給が可能か判断する。 ・町災害対策本部に、物資の在庫状況等を報告する。
3	トラック手配	<p><大北支援物資集積倉庫 総括・記録></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各避難所への配分量から、必要トラック台数を算定する。 ・配送業者等に連絡し、トラックを手配する。
4	ヘリ受入準備	<p><大北支援物資集積倉庫 総括・記録></p> <ul style="list-style-type: none"> ・町災害対策本部から、ヘリ配送の連絡を受ける。 ・ヘリポートの開設状態を確認し、ヘリが離着陸可能な状態を整える。

項目	業務項目	業務概要
5	配送・荷下ろし	<p><大北支援物資集積倉庫 ヘリ係></p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当の職員がトラックに同乗し、ヘリポートへ向かう。 ・ヘリ搭乗者が指示する場所に停車し、物資の荷下ろしを行う。 ・ヘリ搭乗者の出火連絡票にサインし、控えを受け取る。
6	積み込み	<p><大北支援物資集積倉庫 ヘリ係></p> <ul style="list-style-type: none"> ・トラックへ物資を積み込み、大北支援物資集積倉庫へ移動する。
7	誘導・荷下ろし	<p><大北支援物資集積倉庫 受け入れ・仕分け・搬出></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘリから運ばれた物資を集積倉庫にて受け取る。 ・受け入れ、仕分け作業を行う。
8	配分量設定	<p><大北支援物資集積倉庫 総括・記録></p> <ul style="list-style-type: none"> ・県から配送された物資を整理し、各避難所への配分を決定する。 ・各避難所への配分量を、搬出担当及び各避難所に連絡する。
9	搬出	<p><大北支援物資集積倉庫 受け入れ・仕分け・搬出></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各避難所の配分量に応じた物資の積み込みを行う。 ・トラック運転手に配送先と品目を伝える。
10	配送連絡	<p><大北支援物資集積倉庫 受け入れ・仕分け・搬出></p> <ul style="list-style-type: none"> ・出荷連絡票（控え）を総括担当に渡す。 <p><大北支援物資集積倉庫 総括・記録></p> <ul style="list-style-type: none"> ・出入庫管理票に、出庫した物資の品目と数量を記録する。
11	配送	<p><トラック運転手></p> <ul style="list-style-type: none"> ・物資を避難所に配送する。
12	配送完了報告	<p><大北支援物資集積倉庫 総括・記録></p> <ul style="list-style-type: none"> ・配送完了報告を、トラック運転手または、配送先の避難所から受ける。 ・町災害対策本部に、配送を完了した品目と数量を報告する。

※ プッシュ型支援の場合は、項目3以降を実施する。

4) 備蓄倉庫及び避難所への配送系統



※ 南海トラフ地震による被害想定(L2)により津波浸水の恐れがある避難所については、赤字で記載。